

菅原 真 先生

先生のプロフィール

【出身地】

山形県鶴岡市

【専攻】

憲法学

【近年(2~3年)の担当科目】

日本国憲法〔共通教育〕、人権各論 A・B、統治機構、大学入門（法学部）、法職研究、就業実践演習（法学部）A、司法特修演習 CIV〔法学部〕、人権特論〔法学研究科〕、公法事例研究、憲法（統治）〔法務研究科〕など

【☆自由質問欄☆】

Q 好きな女優は誰ですか

A 綾瀬はるか



【菅原先生へインタビュー】

ゼミ生： 菅原先生の研究内容及び科目の魅力を教えてください。

菅原先生： 私は、これまで日本とフランスにおける「国籍」と「市民権」の問題に焦点をあてて研究をおこなってきました。憲法という科目の最大の魅力は、国家の統治構造や民主主義のあり方を考え、私たち諸個人の自由や権利を守ることを使命としている点です。

ゼミ生： 今後どのようなゼミにしていきたいですか。

菅原先生： ゼミは講義とは異なり、そこに集う学生たちが主体的・積極的に学び、研究する場です。菅原ゼミでは、様々な現代的な憲法のテーマについて関心をもって調べ、まとめ、報告し、議論していくことで、みんなが知的成長を実感できるようなゼミを目指しています。そのために、ディベートやフィールドワークなどの手法も取り入れていきます。2023年度

は、19名いた「ミドル演習」ではそれらをおこないましたが、「プログレッシブ演習」は2名しかいなかったのでディベートもおこなえず、残念でした。2024年度も、名古屋大学、愛知大学の憲法ゼミと「三大学対抗ディベート大会」を継続して実施していきます。

ゼミ生： 学生の頃やっておくべきことはありますか。

菅原先生： 世界は広い。『何でも見てやろう』ではありませんが、自分が興味関心をもったことに、精一杯取り組んでみるのが大切だと思います。短期間をかまわないので、是非、外国旅行や留学にも行って欲しいです。他国を知ることは自国を知ることに繋がります。

ゼミ生： 最後に学生に一言よろしくお願いします。

菅原先生： 机の上の議論だけでなく、現場に出て、色んなことを見聞きしましょう。

★ プログレッシブ 菅原 ゼミの実態！（2023年度ゼミ生2名）

★ 菅原先生のトリセツ

- ・ 某予備校アンチ
- ・ どんなに多用であっても必ず相談に乗ってくれる
- ・ テスト後に食事会を開いてくれる
- ・ 思ったことはズバズバという性格

日々や休暇中の課題

活動内容

【日々の準備、課題】

レポート等の報告

【長期休暇課題】

卒論設計

前半は起案をメインに論理的思考力や判断力の育成に励んでいた。

また、後半は冤罪についてのレポートの報告をした。